

DiXiM Digital TV plus for Logitec ヘルプ

目次

[DiXiM Digital TV plus for Logitec ヘルプ](#)

[はじめに](#)

[著作権について](#)

[商標について](#)

[注意事項](#)

[このヘルプでの表記について](#)

[対応コンテンツ形式について](#)

[画面の解像度について](#)

[画面上のテキストなどの大きさについて](#)

[マルチディスプレイについて](#)

[DiXiM Digital TV plus ガイド](#)

[DiXiMでつながるホームネットワークの世界を存分にお楽しみください。](#)

[DiXiM Digital TV plus とは？](#)

[操作マニュアル](#)

[DiXiM Digital TV plus の特徴](#)

[DiXiM Digital TV plus の起動と終了](#)

[起動する](#)

[終了する](#)

[DiXiM Digital TV plus の画面と主な操作](#)

[操作画面](#)

[カテゴリーの切り替え](#)

[オプションメニュー](#)

[マウスで操作する](#)

[キーボードで操作する](#)

[リモコンで操作する](#)

[タッチパネルで操作する](#)

[再生コントローラー](#)

[基本操作](#)

[デジタルテレビ番組／ビデオを見る](#)

[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：マウス操作](#)

[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：キーボード操作](#)

[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：リモコン操作](#)

[フォトを見る](#)

[フォトを見る：マウス操作](#)

[フォトを見る：キーボード操作](#)

[フォトを見る：リモコン操作](#)

[ミュージックを聴く](#)

[ミュージックを聴く：マウス操作](#)

[ミュージックを聴く：キーボード操作](#)

[ミュージックを聴く：リモコン操作](#)

[サーバーを選択してコンテンツを再生する](#)

[サーバーを選択してコンテンツを再生する：マウス操作](#)

[サーバーを選択してコンテンツを再生する：キーボード操作](#)

[サーバーを選択してコンテンツを再生する：リモコン操作](#)

[キーボードのショートカットキー](#)

[リモコンのボタン操作](#)

[詳しい操作](#)

[番組・コンテンツを絞り込む](#)

[組み合わせ条件を保存する](#)

[保存した組み合わせ条件を削除する](#)

[番組・コンテンツを検索する](#)

[番組・コンテンツの詳細情報を見たり、関連する番組を視聴する](#)

[番組・コンテンツのタイトルを編集する](#)

[番組・コンテンツを削除する](#)

[再生リストを使う](#)

[再生リストを新規作成する](#)

[再生リストにコンテンツを追加する（一件のみ）](#)

[再生リストにコンテンツを追加する（複数選択）](#)

[再生リストを再生する](#)

[再生リストの名前を変更する](#)

[再生リストを編集する](#)

[ローカルのコンテンツを再生する](#)

[コンテンツをアップロードする](#)

[コンテンツをダウンロードする](#)

[出力先を変更して再生する](#)

[一覧の表示形式を変更する](#)

[カレンダーを使って番組・コンテンツを見る](#)

[カレンダーの種類を切り替える](#)

[一覧をソートする](#)

[再生履歴を表示する](#)

[早送りする](#)

[早戻しする](#)

[スキップする](#)

[再生速度を調整する](#)

[フォトに関する操作](#)

[フォトを回転する](#)

[はじめのフォトからスライドショーを開始する](#)

[スライドショーのBGMを設定する](#)

[視聴制限の設定](#)

[視聴制限を解除する](#)

[様々な設定を行う](#)

[設定画面](#)

[全般](#)

[デジタルテレビ番組の設定](#)

[ビデオ設定](#)
[フォト設定](#)
[ミュージック設定](#)
[レンダラー設定](#)
[バージョン情報を表示する](#)
[トラブルシューティング](#)
[トラブルシューティング:視聴関係](#)
[トラブルシューティング:ライセンスの取得関係](#)
[トラブルシューティング:ネットワーク関係](#)
[トラブルシューティング:リモコン関係](#)
[ユーザーサポートについて](#)
[エラーメッセージ一覧](#)
[用語集](#)
[デジタルテレビ番組一覧のアイコン](#)
[ジャンルアイコン](#)
[録画画質アイコン](#)
[放送波種別アイコン](#)

はじめに

著作権について

このヘルプの一部または全部を株式会社デジオンの許可なく複製することはできません。
このヘルプに記載している内容を、将来予告なしに変更する可能性があります。ヘルプは万全の注意を払い制作していますが、ヘルプを参考にした操作において損害が生じても責任を負いません。
映像、フォト、ミュージックなどは著作物として著作権法によって保護されています。市販あるいはレンタルで提供されるビデオ、DVD、CDや、テレビ放送、ラジオ放送などは、個人で楽しむ場合を除き、複製（コピー）または録画、録音することが著作権法によって禁じられています。ご自身のオリジナルではないこうした著作物を、私的使用の範囲を超えてホームページなどに掲載したり、他の人に譲渡、販売するなど頒布、配信する場合（改変、編集した場合も同様です）には、著作権者の許諾を得る必要がありますので十分ご注意ください。

商標について

DigiOn、DiXIMは、株式会社デジオンの登録商標です。

Windows、Windows Vista、Aeroは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

DLNAは、Digital Living Network Allianceの商標です。

HDMIは、米国HDMI Licensing LLCの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

スカパー！および「スカパー！HD録画」ロゴは、スカパーJ S A T株式会社の商標です。

その他、記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

このヘルプでの表記について

記述を簡潔にするため、ヘルプの本文では以下の表記を用いています。

このヘルプは、DiXM Digital TV plus for Logitech を対象に作成されています。

ボタン、メニュー、キーの名称などは [] 中に示します。

お使いのパソコンの環境や設定によっては、画面デザイン、フォントの大きさ、配置、細部などが異なる場合がありますが、使用できる機能に違いはありません。

掲載されている画面は開発中のものであり、実際の画面とは異なる場合があります。

対応コンテンツ形式について

デジタルテレビ番組	DTCP-IPで著作権保護されたデジタルテレビ番組 (MPEG-2 TS、MPEG-2 PS、MPEG-4 AVC/H.264)
フォト	BMP※1、JPEG
ミュージック	LPCM、MP3※1、WAVE※1、WMA※1
ビデオ	MPEG-1※1、MPEG-2、WMV※1、AVCHD※1※2、MPEG-4※3

【注意】

お使いのサーバー機器によっては、再生できない場合があります。
お使いのサーバー機器によっては、上記以外の形式でも対応可能な形式に変換して再生できる場合があります。

※1 出力先を変更して再生に対応していません。

※2 AVCHDカムコーダの機種によっては、録画したコンテンツが再生できない場合があります。

※3 コンテンツまたは環境によっては再生できない場合があります。

画面の解像度について

画面の解像度は1024×768ピクセル以上が必要です。

画面の解像度については、[設定] - [コントロール パネル] - [デスクトップのカスタマイズ] - [ディスプレイ] - [解像度の調整] で確認できます。

画面上のテキストなどの大きさについて

画面上のテキストなどの大きさは [小-100%(既定) (S)] [中 (M)-125%] [大 (L)-150%] のいずれかに設定されている必要があります。
画面上のテキストなどの大きさについては、[設定] - [コントロール パネル] - [デスクトップのカスタマイズ] - [ディスプレイ] で確認できます。

マルチディスプレイについて

1台のパソコンに複数のディスプレイをお使いの場合は、プライマリのディスプレイ以外ではデジタルテレビ番組の再生はできません。

2つの画面に同じ内容を表示する「ミラーモード」ではプライマリディスプレイであっても再生できません。
また、デジタルテレビ番組の再生中にプライマリのディスプレイを切り換えた場合は、再生は停止します。

DiXiMでつながるホームネットワークの世界を存分にお楽しみください。

現代の家庭には、パソコンをはじめ、さまざまなデジタル家電機器が導入されています。各部屋に置かれている機器では、CDやインターネットからダウンロードしたデジタルミュージックを再生したり、デジタルカメラのフォトをパソコンに転送して表示やプリントすること、ハードディスクビデオレコーダーに録画したテレビ番組やDVDの映画などを楽しむことなどができます。

DiXiMは、ホームネットワーク（LAN）で接続された複数のパソコンやデジタル家電機器で、ミュージックや写真、ビデオなどのマルチメディア・コンテンツを互いに共有できるようにするソフトウェア製品です。DiXiMを導入することで、どの機器からでも、ホームネットワーク上のすべてのコンテンツにアクセスし、再生することが可能になります。コンテンツへのアクセスの際、保存されている機器を意識する必要はなく、コンテンツのタイトルやアルバム、アーティストなどの名前、ジャンルや種類などで検索することができます。DiXiMは、ネットワーク上の様々な機器が一切の設定なしに接続でき、お互いに操作し合うことができる

「UPnP™」、「UPnP™ AV」および「DLNA」という世界的な標準仕様を採用しています。UPnP AV™およびDLNAガイドライン対応機器同士であれば、他社製品であってもDiXiM同様にコンテンツを共有することができます。

DLNAとはホームネットワーク（LAN）で接続された複数のパソコンやデジタル家電機器で、ミュージックや写真、ビデオなどのマルチメディア・コンテンツを相互利用するための基準の策定のため設立された団体です。マイクロソフトなどさまざまな企業が参加しています。

番組・コンテンツ一覧表示中に、ネットワーク上のホームネットワークサーバーのアクセス権を拒否から許可に変更された場合は、本アプリケーションを再起動後に番組・コンテンツ一覧の表示に反映されます。

DiXiM Digital TV plus とは？

DiXiM Digital TV plus の特徴は、ホームネットワークのコンテンツの中でも特にデジタル番組を視聴できる点にあります。ネットワーク上の著作権保護されたデジタルテレビ番組の配信に対応したDiXiM Media Serverがインストールされているパソコンあるいは他社製のUPnP AVおよびDLNAガイドライン対応Media Serverを持つハードディスクレコーダーやネットワークハードディスク（NAS）が公開しているデジタルテレビ番組の情報を取得・表示し、再生します。操作方法はデジタルテレビ番組を閲覧するために使いやすい操作性を実現していますので、より快適に操作することができます。

DiXiM Digital TV plusを起動すると、ホームネットワーク上でMedia Serverが公開しているデジタルテレビ番組を抽出し、デジタルテレビ番組の情報（「チャンネル」、「録画日付・時間帯」など）で分類されて表示されます。さらに「未視聴のデジタルテレビ番組」、「最近再生したデジタルテレビ番組」、「よく再生するデジタルテレビ番組」といったような、メディアサーバーが管理できない情報も分類して表示し、再生することができます。その他にも、DiXiM Digital TV plusはDLNAに対応したMedia Serverが公開しているビデオ、フォト、ミュージックコンテンツの再生にも対応しています。

ホームネットワーク上に複数のMedia Serverがある場合でも、コンテンツの種類にはまとめて表示されますので、実際に保存されている機器を意識する必要はありません。Media Serverが途中で終了した場合や途中で起動された場合もDiXiM Digital TV plusの表示は自動的に更新されます。

DiXiM Digital TV plus の特徴

DiXiM Digital TV plus は、DLNA対応デジタルレコーダーで録画した、地上波デジタル放送やBSデジタル放送などの著作権保護されたデジタルテレビ番組を、ホームネットワーク経由で再生するためのビューワーソフトです。ホームネットワーク上にある、デジタルテレビ番組のみをピックアップし、それぞれのコンテンツがどの機器（レコーダーやパソコン）に保存されているかを意識することなく、快適にお使いいただけます。例えば、まだ未視聴の番組のみを表示して視聴したり、チャンネル、日付、曜日などを組み合わせることにより詳しく絞り込んで表示することができます。



さらに、DiXiM Digital TV plus はデジタルテレビ番組をカレンダー形式で表示することができ、直感的に、録画した番組をより簡単に閲覧し、再生することができます。



その他にも、DLNAに対応したMedia Serverが公開しているビデオ、フォト、ミュージックコンテンツの再生にも対応しています。



起動する

以下の手順でDiXM Digital TV plus を起動します。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム] を表示させます。
2. [DiXM Digital TV plus] フォルダ > [DiXM Digital TV plus] の順にクリックします。



※初回起動時は、デジタルテレビ番組の一覧が表示されます。その他のカテゴリー（ビデオ/フォト/ミュージック）の一覧を表示するにはカテゴリーメニューを使います。


※以降、起動時に表示されるカテゴリーは、前回終了時のカテゴリーとなります。

【メモ】

デスクトップにあるDiXM Digital TV plusのショートカットをダブルクリックすることで起動することもできます。

終了する

以下の手順でDIXIM Digital TV plus を終了します。

画面右上の  ボタンをクリックします。

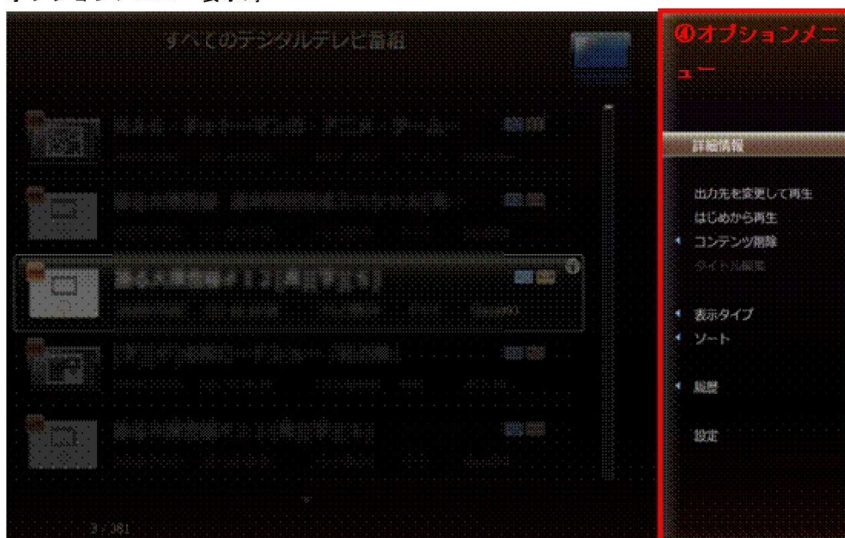
操作画面

DiXM Digital TV plus の操作画面には、いくつかの表示エリアと操作部があります。
通常は、オプションメニューは右側に隠れています。オプションメニューを表示すると、画面が左側にスライドし、絞り込みメニューが隠れます。また、カテゴリーメニューは左側に隠れており、カテゴリーメニューを表示すると、絞り込みメニューが隠れます。


通常時



オプションメニュー表示時



- ◆ 絞り込みメニュー：コンテンツの分類や絞り込み方法を選択します。
- ◆ 画面情報表示：現在表示しているコンテンツ一覧の絞り込み状態および表示形式を表示します。
- ◆ 番組・コンテンツ一覧：番組やコンテンツを一覧表示します。一覧ペインの左下には、一覧に表示される番組・コンテンツの総数と、選択枠が今何番目を選択しているかを示す数字を表示します。
- ◆ オプションメニュー：コンテンツや一覧に関するメニューが表示されます。

DiXM Digital TV plus で再生できない番組には  が表示されます。

※他社製品では、DLNA で認証されている製品であっても再生できない場合があります。

カテゴリの切り替え

絞り込みメニュー左のボタンをクリックするか、絞り込みメニューの項目のいずれかが選択されている場合に、[←] キーでカテゴリメニューが表示されます。



カテゴリメニューでカテゴリを選択して決定すると、カテゴリメニューを閉じてカテゴリが切り替わります。カテゴリメニュー表示後にカテゴリ選択をキャンセルしたい場合は、リモコンの[戻る]ボタンまたはキーボードの[ESC]キーまたは[→]キーでカテゴリメニューを閉じます。マウスでキャンセルするにはカテゴリアイコン以外の部分をクリックします。

【メモ】

スカパー！HDで録画したラジオ番組は、デジタルテレビのカテゴリを選択してください。

このラジオ番組の再生中は、映像のない黒画面が表示されます。再生中にマウスを動かすと再生コントローラーが表示されます。

関連項目：[ジャンルアイコンの種類](#)

オプションメニュー

オプションメニューを開くには

- マウス操作の場合：マウス右ボタンをクリックする。
- リモコン操作の場合：リモコンの [i] ボタンを押下する。
- キーボード操作の場合：キーボードの [i] キーを押下する。

オプションメニューを閉じるには

- マウス操作の場合：マウス右ボタンをクリックする。または、オプションメニュー以外をクリックする。
- リモコン操作の場合：[i] ボタンを押す、または [戻る] ボタンを押す。
- キーボード操作の場合：キーボードの [i] キーを押下する、または [ESC] ボタンを押下する。

マウスで操作する

画面のメニューや一覧の項目上にマウスを移動することで選択枠が移動します。
選択を決定するには項目をクリックします。
一覧をスクロールさせるにはマウスホイールを使用します。

キーボードで操作する


キーボードの [↑] [↓] [←] [→] キーで、選択枠が上下左右に移動します。
選択を決定するには [Enter] キー、前の画面に戻るには [ESC] キーを使用します。



関連項目：[キーボードのショートカットキー](#)

リモコンで操作する

【メモ】

MediaCenterリモコンをお持ち場合は、リモコンで操作することができます。

リモコンの  ボタンで、選択枠が上下左右に移動します。

選択を決定するには  ボタン、前の画面に戻るには  ボタンを使用します。

関連項目：[リモコンのボタン操作](#)

タッチパネルで操作する

コンテンツ一覧では、タッチパネル機能を使ってリストをスクロールすることができます。
また、フォトを表示している時は、タッチパネル機能を使って次（前）の画像を表示することができます。

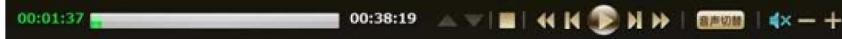
コンテンツ一覧	下フリック（上から下）で下方へ画面単位でスクロールします。 上フリック（下から上）で上方へ画面単位でスクロールします。
フォト表示	左フリック（右から左）で次の画像を表示します。 右フリック（左から右）で前の画像を表示します。 ※スライドショー時は、フリックすると一時停止の状態になります。

【メモ】

- お使いのパソコンにタッチパネル機能がない場合は、タッチパネルでの操作はできません。
- パソコンのタッチパネル環境によっては、正しく動作しない場合があります。
- 「出力先を指定して再生」機能で出力先として再生している場合は、タッチパネル機能は動作しません。

再生コントローラー

再生開始時、または再生中にマウスを動かすと、再生コントローラーが表示されます。この再生コントローラーのボタンをマウスでクリックすることで、各種再生操作や音量調節などの操作ができます。










番組・コンテンツを再生中に音声切替、一時停止、早送り、早戻し、次へ、前へ、音声ミュートのいずれかの操作を行うと、以下のような再生の状態が表示されます。



各ボタンはそれぞれ、下表の機能を持っています。

	停止	停止します。
	早戻し	デジタルテレビ番組／ビデオ：コンテンツの再生を早戻しします。クリックするごとに2倍速→4倍速→20倍速→100倍速の順で早戻し速度が変わります。 [再生] を押すと通常の再生に戻ります。
	5秒前スキップ、前へ	デジタルテレビ番組／ビデオ：コンテンツの再生位置を5秒間前にスキップします。フォト／ミュージック：前のフォト／ミュージックに移動します。
	再生	再生を開始します。再生中は一時停止ボタンになります。
	一時停止	再生を一時停止します。
	30秒スキップ、次へ	デジタルテレビ番組／ビデオ：コンテンツの再生位置を30秒間先にスキップします。フォト／ミュージック：次のフォト／ミュージックに移動します。
	早送り	デジタルテレビ番組／ビデオ：コンテンツの再生を早送りします。クリックするごとに、2倍速→4倍速→20倍速→100倍速の順で早送り速度が変わります。音楽：コンテンツの再生を早送りします。クリックするごとに、2倍速→4倍速→8倍速の順で早送り速度が変わります。 [再生] を押すと通常の再生に戻ります。
	再生速度+	再生速度を1ステップ速くします。※デジタルテレビ番組のみ
	再生速度-	再生速度を1ステップ遅くします。※デジタルテレビ番組のみ
	リピート	再生の繰り返しモードを切り替えます。クリックするごとに、フォトの場合は、リピートなし→全てリピートと再生の繰り返しモードが切り替わります。ミュージックの場合は、リピートなし→1つリピート→全てリピートと再生の繰り返し

	シャッフル	しモードが切り替わります。フォトとミュージックの場合に有効です。 再生のシャッフルモードを切り替えます。 クリックするごとに、シャッフルなし→シャッフルありと再生のシャッフルモードが切り替わります。フォトとミュージックの場合に有効です。
	音声切替	出力をする音声を切り替えます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 複数の音声がある場合：クリックするごとに音声が切り替わります（番組により切り替えられる音声の数は異なります）。クリックするごとに、再生画面には「音声切替」と表示されます。 ● ステレオ音声で主音声と副音声がある場合：クリックするごとにステレオ→主音声→副音声と音声が切り替わります。クリックするごとに、再生画面には、それぞれ「ステレオ」、「主音声」、「副音声」と表示されます。
	音量－	音量を小さくします。
	音量＋	音量を大きくします。
	ミュート	音声を消します。
	シークバー	コンテンツの全体の長さの中での現在の再生位置を示します。 シークバーをクリックすることで、指定した位置にジャンプします。
	詳細情報表示	コンテンツの詳細情報を表示します。

【メモ】

- ミュージックを早戻しすることはできません。
- [再生速度+]、[再生速度-] の設定範囲は、0.5/0.8/1.0/1.2/1.5 倍速です。
- コンテンツによっては、再生速度変更時に音声が聞き取りにくくなる場合があります。

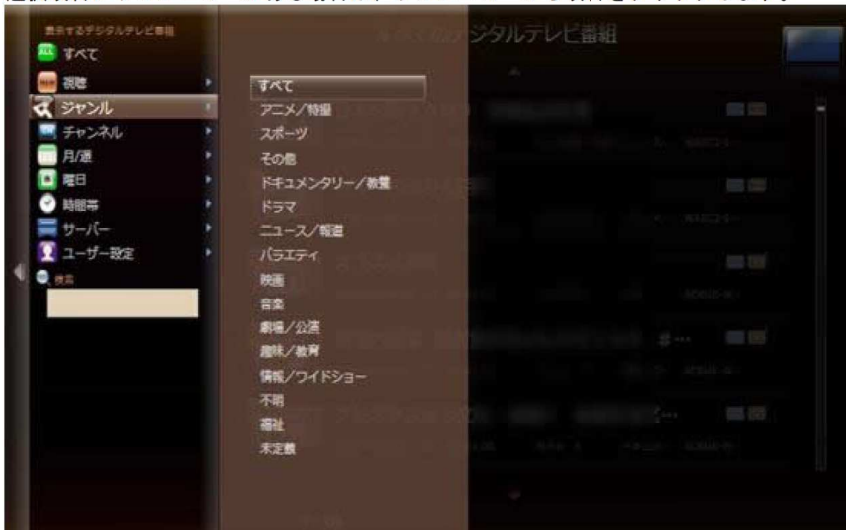
デジタルテレビ番組／ビデオを見る

デジタルテレビ番組／ビデオを見る：マウス操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、[デジタルテレビ番組] または [ビデオ] をクリックします。
2. 絞り込みメニューで、絞り込む項目をクリックします。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、サブメニューから項目をクリックします。





4. 指定項目のデジタルテレビ番組／ビデオが一覧に表示されます。




5. 一覧から再生するデジタルテレビ番組／ビデオをクリックすると、デジタルテレビ番組／ビデオが再生されます。



6. 上図のような再生中でも、マウスを動かすことで再生コントローラーが表示されますので、前後の映像を再生したり再生終了などの操作が可能です。

再生中に  ボタンを押すと一時停止します。再生を再開するときは、 ボタンを押します。

7. 再生を停止するには、 ボタンを押します。

【メモ】

- 選択したデジタルテレビ番組／ビデオの再生が終了すると、再生したデジタルテレビ番組／ビデオの詳細情報と、関連するデジタルテレビ番組／ビデオの一覧を表示します。
- 再生コントローラーでの操作方法の詳細は「DiXM Digital TV plus の画面と主な操作」の「再生コントローラー」の項をご覧ください。
- ハードディスクビデオレコーダーなどでカット編集したデジタルテレビ番組の場合、カット編集位置で画像が乱れる場合があります。
- 地上波アナログ放送の録画番組を再生する場合は、カテゴリメニューからビデオを選択します。

デジタルテレビ番組／ビデオを見る：キーボード操作

1. [カテゴリメニュー](#)で、[↑] [↓] キーを使って「デジタルテレビ番組」または「ビデオ」を選択して、[Enter] キーを押します。
2. 絞り込みメニューで、[↑] [↓] キーを使って絞り込む項目を指定し、[Enter] キーを押します。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、[↑] [↓] キーを使ってサブメニューから項目を選択し、[Enter] キーを押します。



4. [→] キーを押して、デジタルテレビ番組／ビデオ一覧を選択できるようにします。



5. [↑] [↓] キーで選択項目を移動し、デジタルテレビ番組／ビデオを選択後、[Enter] キーを押すと、デジタルテレビ番組／ビデオが再生されます。



再生中に [Space] キーを押すと一時停止します。再生を再開するときは、[Space] キーを押します。

6. 再生を停止するには、[ESC] キーを押します。

【メモ】

- 選択したデジタルテレビ番組／ビデオの再生が終了すると、再生した[デジタルテレビ番組／ビデオの詳細情報と、関連するデジタルテレビ番組／ビデオの一覧](#)を表示します。
- ハードディスクビデオレコーダーなどでカット編集したデジタルテレビ番組の場合、カット編集位置でフォトが乱れる場合があります。
- 地上波アナログ放送の録画番組を再生する場合は、カテゴリーメニューからビデオを選択します。

関連項目：[キーボードのショートカットキー](#)

デジタルテレビ番組／ビデオを見る：リモコン操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、▲▼ ボタンを使って [デジタルテレビ番組] または [ビデオ] を選択して、決定 ボタンを押します。
2. 絞り込みメニューで ▲▼ ボタンを使って選択項目を移動して、絞り込む項目を選択して、決定 ボタンを押します。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、▲▼ ボタンを使ってサブメニューから項目を選択して、決定 ボタンを押します。



指定項目のデジタルテレビ番組／ビデオが一覧に表示されます。

4. ▶ ボタンを押して、デジタルテレビ番組／ビデオ一覧を選択できるようにします。



5. ▲▼ ボタンで選択項目を移動して、デジタルテレビ番組／ビデオを選択し、決定 ボタンを押すと、デジタルテレビ番組／ビデオが再生されます。



再生中に、⏸ ボタンを押すと一時

停止します。再生を再開するときは、▶ ボタンを押します。

6. 再生を停止するには、■ ボタンを押します。

【メモ】

- 選択したデジタルテレビ番組／ビデオの再生が終了すると、再生したデジタルテレビ番組／ビデオの詳細情報と、関連するデジタルテレビ番組／ビデオの一覧を表示します。
- ハードディスクビデオレコーダーなどでカット編集したデジタルテレビ番組の場合、カット編集位置でフォトが乱れる場合があります。
- 地上波アナログ放送の録画番組を再生する場合は、カテゴリーメニューからビデオを選択します。

関連項目：リモコンのボタン操作

フォトを見る

フォトを見る：マウス操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、[フォト] をクリックします。
2. 絞り込みメニューで、絞り込む項目をクリックします。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、サブメニューから項目をクリックします。



4. 指定項目のフォトが一覧に表示されます。



5. 一覧から再生するフォトをクリックすると、フォトが表示されます。



6. 上図のような表示中でも、マウスを動かすことで再生コントローラーが表示されますので、スライドショーを開始したり表示終了などの操作が可能です。



ボタンを押すとスライドショーを開始します。一時停止するときは、



ボタンを押します。

7. 再生を停止するには、



ボタンを押します。

【メモ】

- スライドショーを停止すると、詳細情報画面が表示されます。
- 再生コントローラーでの操作方法の詳細は「DIXM Digital TV plus の画面と主な操作」の「再生コントローラー」の項をご覧ください。

フォトを見る：キーボード操作

1. [カテゴリメニュー](#)で、[↑] [↓] キーを使って [フォト] を選択して、[Enter] キーを押します。
2. 絞り込みメニューで、[↑] [↓] キーを使って絞り込む項目を指定し、[Enter] キーを押します。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、[↑] [↓] キーを使ってサブメニューから項目を選択し、[Enter] キーを押します。



4. [→] キーを押して、フォト一覧を選択できるようにします。



5. [↑] [↓] キーで選択項目を移動し、フォトを選択後、[Enter] キーを押すと、フォトが表示されます。



6. [Space] キーを押すとスライドショーを開始します。一時停止するときは、[Space] キーを押します。
7. 再生を停止するには、[ESC] キーを押します。

【メモ】

スライドショーを停止すると、詳細情報画面が表示されます。

関連項目：[キーボードのショートカットキー](#)

フォトを見る：リモコン操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、▲▼ ボタンを使って [フォト] を選択して、決定 ボタンを押します。
2. 絞り込みメニューで ▲▼ ボタンを使って選択項目を移動して、絞り込む項目を選択して、決定 ボタンを押します。




3. 選択項目にサブメニューがある場合は、▲▼ ボタンを使ってサブメニューから項目を選択して、決定 ボタンを押します。



指定項目のフォトが一覧に表示されます。


4. ▶ ボタンを押して、フォト一覧を選択できるようにします。



5. ▲▼ ボタンで選択項目を移動して、フォトを選択し、 ボタンを押すと、フォトが表示されます。



6.  ボタンを押すとスライドショーを開始します。一時停止するときは、 ボタンを押します。

7. 再生を停止するには、 ボタンを押します。

【メモ】

スライドショーを停止すると、詳細情報画面が表示されます。

関連項目：[リモコンのボタン操作](#)

ミュージックを聴く

ミュージックを聴く：マウス操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、[ミュージック] をクリックします。
2. 絞り込みメニューで、絞り込む項目をクリックします。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、サブメニューから項目をクリックします。



4. 指定項目のミュージックが一覧に表示されます。



5. 一覧から再生するミュージックをクリックすると、ミュージックが再生されます。
6. 再生中でも、マウスを動かすことで[再生コントローラー](#)が表示されますので、前後のミュージックを再生したり再生終了などの操作が可能です。

再生中に  ボタンを押すと一時停止します。再生を再開するときは、 ボタンを押します。

7. 再生を停止するには、 ボタンを押します。

【メモ】

- 選択したミュージックの再生が終了すると、次のミュージックが再生されます。
 - 再生コントローラーでの操作方法の詳細は「DIXM Digital TV plus の画面と主な操作」の「再生コントローラー」の項をご覧ください。
-

ミュージックを聴く：キーボード操作

1. カテゴリーメニューで、[↑] [↓] キーを使って [ミュージック] を選択して、[Enter] キーを押します。
2. 絞り込みメニューで、[↑] [↓] キーを使って絞り込む項目を指定し、[Enter] キーを押します。



3. 選択項目にサブメニューがある場合は、[↑] [↓] キーを使ってサブメニューから項目を選択し、[Enter] キーを押します。



4. [→] キーを押して、ミュージック一覧を選択できるようにします。



5. [↑] [↓] キーで選択項目を移動し、ミュージックを選択後、[Enter] キーを押すと、ミュージックが再生されます。再生中に [Space] キーを押すと一時停止します。再生を再開するときは、[Space] キーを押します。

【メモ】
選択したミュージックの再生が終了すると、次のミュージックが再生されます。
関連項目：キーボードのショートカットキー

ミュージックを聴く：リモコン操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、▲▼ ボタンを使って [ミュージック] を選択して、決定 ボタンを押します。
2. 絞り込みメニューで ▲▼ ボタンを使って選択項目を移動して、絞り込む項目を選択して、決定 ボタンを押します。









3. 選択項目にサブメニューがある場合は、▲▼ ボタンを使ってサブメニューから項目を選択して、決定 ボタンを押します。



指定項目のミュージックが一覧に表示されます。

4. ▶ ボタンを押して、ミュージック一覧を選択できるようにします。



-
5.   ボタンで選択項目を移動して、ミュージックを選択し、 ボタンを押すと、ミュージックが再生されます。
再生中に、 ボタンを押すと一時停止します。再生を再開するときは、 ボタンを押します。
6. 再生を停止するには、 ボタンを押します。

【メモ】

選択したミュージックの再生が終了すると、次のミュージックが再生されます。

関連項目：[リモコンのボタン操作](#)

サーバーを選択してコンテンツを再生する

サーバーを選択してコンテンツを再生します。

サーバーカテゴリを選択すると、サーバーに保存されているデジタルテレビ番組、ビデオ、フォト、ミュージックを再生することができます。

サーバーを選択してコンテンツを再生する：マウス操作

1. [カテゴリメニュー](#)で、[サーバー]をクリックします。
2. サーバー一覧で、サーバーをクリックします。



3. コンテナ（フォルダ）をクリックして、目的のコンテンツを表示させます。



4. 一覧から再生する番組・コンテンツをクリックすると再生されます。



再生コントロールの操作方法は、次の関連項目を参照してください。

関連項目：
[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：マウス操作](#)
[フォトを見る：マウス操作](#)
[ミュージックを聴く：マウス操作](#)

サーバーを選択してコンテンツを再生する：キーボード操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、[↑] [↓] キーを使って [サーバー] を選択して、[Enter] キーを押します。
2. サーバー一覧で [↑] [↓] キーを使い目的のサーバーに移動して、[Enter] キーを押します。



3. [↑] [↓] キーで目的のコンテナ (フォルダ) に移動して、[Enter] キーを押して目的の番組・コンテンツを表示させます。



4. [↑] [↓] キーで再生する番組・コンテンツに移動して、[Enter] キーを押すと再生されます。



再生コントロールの操作方法は、次の関連項目を参照してください。

- 関連項目：
[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：キーボード操作](#)
[フォトを見る：キーボード操作](#)
[ミュージックを聴く：キーボード操作](#)

サーバーを選択してコンテンツを再生する：リモコン操作

1. [カテゴリーメニュー](#)で、▲▼ ボタンを使って [サーバー] を選択して、決定 ボタンを押します。
2. サーバー一覧で ▲▼ ボタンを使い目的のサーバーに移動して、決定 ボタンを押します。



3. ▲▼ ボタンで目的のコンテナ（フォルダ）に移動して、決定 ボタンを押して目的の番組・コンテンツを表示させます。



4. ▲▼ ボタンで再生する番組・コンテンツに移動して、決定 ボタンを押すと再生されます。



再生コントロールの操作方法は、次の関連項目を参照してください。

関連項目：

[デジタルテレビ番組／ビデオを見る：リモコン操作](#)

[フォトを見る：リモコン操作](#)

[ミュージックを聴く：リモコン操作](#)

[リモコンのボタン操作](#)

キーボードのショートカットキー

キー名	説明
ESCキー	番組・コンテンツの再生を停止します。または戻ります。 ※ミュージックはESCキーで再生停止しません。
SPACEキー	番組・コンテンツの再生を一時停止します。一時停止中の場合は再生を再開します。
ENTERキー	選択を決定します。
rキー	番組・コンテンツの再生を早戻しします。ボタン押下毎に倍速が切り替わります。
fキー	番組・コンテンツの再生を早送りします。ボタン押下毎に倍速が切り替わります。
pキー	番組・コンテンツの再生を5秒前にスキップします。 フォト・ミュージックの場合は、前のコンテンツを表示または再生します。
nキー	番組・コンテンツの再生を30秒先にスキップします。 フォト・ミュージックの場合は、次のコンテンツを表示または再生します。
iキー	オプションメニューを表示します。
上矢印キー	カーソルを上に移動します。デジタルテレビ番組を再生中は、キーを押す度に再生速度を1ステップ上げます。
左矢印キー	カーソルを左に移動します。
右矢印キー	カーソルを右に移動します。
下矢印キー	カーソルを下に移動します。デジタルテレビ番組を再生中は、キーを押す度に再生速度を1ステップ下げます。
aキー	音声を切り替えます。
Page Upキー	音量を上げます。
Page Downキー	音量を下げます。
mキー	音声をミュートします。
Homeキー	カーソルをリストの先頭に移動します。
Endキー	カーソルをリストの終端に移動します。
Delキー	コンテンツ一覧から選択コンテンツを削除します。
F1キー	ヘルプを開きます。
F5キー	コンテンツ一覧を最新の状態に更新します。

※上記以外のキーは、DIXM Digital TV plus アプリケーションでは動作しません。

リモコンのボタン操作

ボタン	説明
停止ボタン	番組・コンテンツの再生を停止します。
一時停止ボタン	番組・コンテンツの再生を一時停止します。
再生ボタン	番組・コンテンツを再生します。
早戻しボタン	番組・コンテンツの再生を早戻しします。ボタン押下毎に倍速が切り替わります。
早送りボタン	番組・コンテンツの再生を早送りします。ボタン押下毎に倍速が切り替わります。
前ボタン	番組・コンテンツの再生を5秒前にスキップします。 フォト・ミュージックの場合は、前のコンテンツを表示または再生します。
先ボタン	番組・コンテンツの再生を30秒先にスキップします。 フォト・ミュージックの場合は、次のコンテンツを表示または再生します。
上ボタン	カーソルを上に移動します。デジタルテレビ番組を再生中は、ボタンを押す度に再生速度を1ステップ上げます。
戻るボタン	1つ前の画面に戻ります。
番組情報ボタン	番組・コンテンツの詳細情報を表示します。
左ボタン	カーソルを左に移動します。
決定ボタン	選択を決定します。
右ボタン	カーソルを右に移動します。
下ボタン	カーソルを下に移動します。デジタルテレビ番組を再生中は、ボタンを押す度に再生速度を1ステップ下げます。
音量アップボタン	音量を上げます。
音量ダウンボタン	音量を下げます。
消音ボタン	音声をミュートします。
iボタン	オプションメニューを開きます。

※上記以外のボタンは、DiXM Digital TV plus アプリケーションでは使用しません。MediaCenterリモコン本来の機能が動作します。

詳しい操作

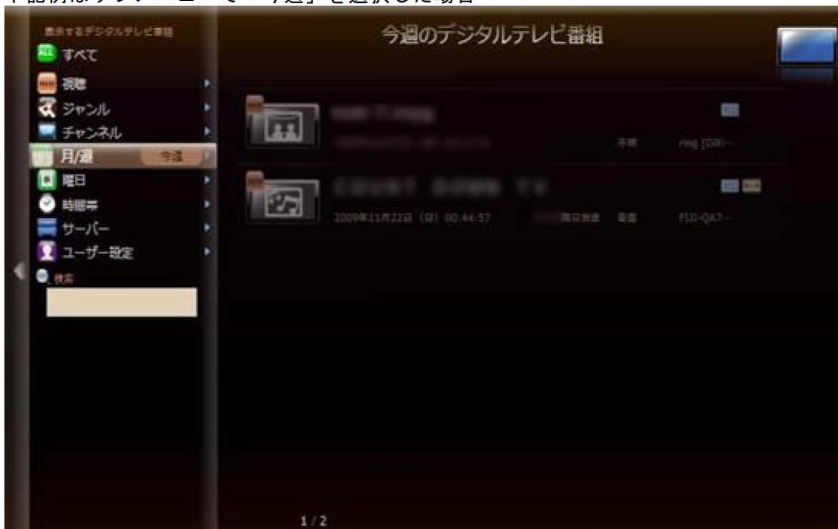
番組・コンテンツを絞り込む

番組・コンテンツの一覧を視聴/未視聴、ジャンル、チャンネル、月・週・曜日・時間帯、サーバー、転送などの項目で絞り込むことができます。

1. 絞り込みメニューから任意の絞り込み項目（視聴、ジャンル、チャンネル、月/週、曜日、時間帯、サーバー、転送）ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。



2. サブメニューで表示された項目を選択すると、指定した項目で絞り込まれた番組・コンテンツの一覧が表示されます。下記例はサブメニューで「今週」を選択した場合



3. 番組・コンテンツを選択し [Enter] キーを押すと、番組・コンテンツが全画面で再生されます。

カテゴリーごとに絞り込むことのできる項目は以下の通りです。

	デジタル テレビ番組	ビデオ	フォト	ミュージック	サーバー*4
視聴	○	○	○	○	○
ジャンル	○	×	×	○	×
チャンネル	○	×	×	×	×
アルバム	×	○	○	×	×
アーティスト	×	×	×	○	×
月/週	○*1	○*1	○*1	×	×
曜日	○*1	○*1	○*1	×	×
時間帯	○*2	○*2	○*2	×	×
サーバー	○	○	○	○	×
転送	×	○	○	○	○
ユーザー設定	○	○	○	○	○*3

*1 リスト表示のみ使用できます。カレンダー表示では使用できません。

*2 リスト表示および月カレンダー表示で使用できます。

*3 サブメニューに [アップロード可能] は表示されません。

*4 サーバー一覧やコンテナ（フォルダ）など番組・コンテンツ一覧以外のリスト表示では、絞り込みを選択できません。

視聴	視聴状態として、「すべて」、「未視聴」のいずれかで絞り込むことができます。
ジャンル	デジタルテレビ番組／ミュージックのライブラリに存在するジャンルの一覧から任意のジャンルに絞り込むことができます。
チャンネル	デジタルテレビ番組のライブラリに存在するチャンネルの一覧から任意のチャンネルに絞り込むことができます。
アルバム	ビデオ／フォトのライブラリに存在するアルバムの一覧から任意のアルバムに絞り込むことができます。

アーティスト	ミュージックのライブラリに存在するアーティストの一覧から任意のアーティストに絞り込むことができます。
月/週	「今週」、「先週」、「今月」、「先月」、「すべて」のいずれかが選択できます。
曜日	各曜日、すべての中からいずれかが選択できます。
時間帯	番組・フォトの作成時刻で絞り込むことができます。 「すべて」、「午前」(04:00~11:59)、「午後」(12:00~15:59)、「夕方」(16:00~18:59)、「夜」(19:00~23:59)、「深夜」(0:00~3:59)のいずれかを選択できます。 さらに細かく1時間単位で選択することもできます。1時間単位で選択した場合も、指定した時刻の10分前からが絞り込み対象になります。
サーバー	ホームネットワークに存在するメディアサーバーの一覧から任意のサーバーを指定することができます。
転送	ダウンロード可能なコンテンツ、またはアップロード可能なコンテンツに絞り込むことができます。
ユーザー設定	現在絞り込まれている条件の組み合わせを保存して再利用することができます。 関連項目： 組み合わせ条件を保存する

【メモ】
ホームネットワーク上にあるメディアサーバー名の更新があった場合は、本アプリケーションを再起動後にメディアサーバー名が反映されます。

組み合わせ条件を保存する

現在絞り込まれている条件の組み合わせを保存して再利用することができます。

1. 絞り込みメニューの〔ユーザー設定〕を選択します。
2. サブメニューから〔組み合わせ条件保存〕を選択します。
3. 〔OK〕を選択して組み合わせ条件を保存します。
保存する前に、組み合わせ条件の名前を変更することもできます。

保存した組み合わせ条件を削除する

保存した組み合わせ条件を削除することができます。

1. 絞り込みメニューの〔ユーザー設定〕を選択します。
2. サブメニューから削除する組み合わせ条件を選択します。
組み合わせ条件の右にゴミ箱のアイコンが表示されます。



3. ゴミ箱のアイコンを選択して絞り込み条件を削除します。

番組・コンテンツを検索する

キーワードから番組・コンテンツを検索することができます。

1. 「検索」にキーワードを入力して [Enter] キーを押します。

過去に入力したキーワードがある場合、サブメニューに表示されます。サブメニューからキーワードを選択するとそのキーワードが入力されます。



2. 番組・コンテンツの一覧が、入力したキーワードで絞り込まれて表示されます。

【メモ】

- 検索対象はタイトルおよび詳細情報です。いずれかの情報でキーワードが該当した場合に一覧に表示されます。
- キーワードを複数指定するには、スペース（全角、半角どちらでも可）で区切って入力します。
- デフォルトはAND検索です。OR検索に変更するには、設定画面から [全般] の [キーワード検索] を「いずれか一致」に設定します。

番組・コンテンツの詳細情報を見たり、関連する番組を視聴する

番組・コンテンツの詳細情報を見たり、番組・コンテンツの再生などができます。また、関連する番組・コンテンツの候補のリストより、別の番組を視聴することもできます。

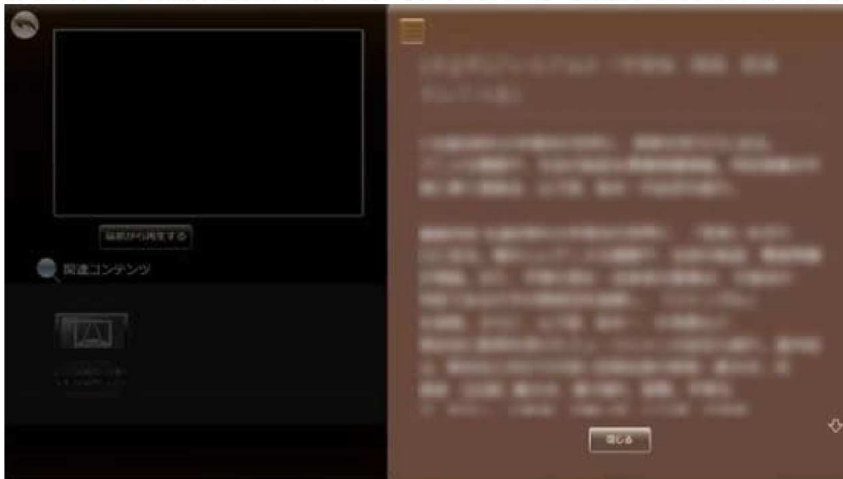
※ 再生中のミュージックが次の曲に変わっても詳細情報画面の内容は更新されません。



※ ミュージックを再生中にミュージック以外のコンテンツの詳細情報を開くとミュージックの再生は停止します。

1. 番組一覧で任意の番組上の [i] ボタンをクリックするか、**オプションメニュー**から [詳細情報] を選択すると以下のような画面が表示されます。またデジタルテレビ番組とビデオの再生終了時にはこの画面が自動表示されます。





2. さらに詳しい番組情報を見たい場合は、[さらに詳しく] を選択すると、以下のような画面が表示されます。



詳細情報が画面に収まりきれない場合は、 あるいは  を使ってスクロールすることができます。

3. デジタルテレビ番組とビデオの場合は、画面左側プレビュー枠にフォーカスを移動すると現れる再生コントローラーで、番組の映像の再生/一時停止ができます。
フォトの場合は、プレビュー枠のフォトからスライドショーを開始したり、回転して表示することができます。
ミュージックの場合は、ジャケット写真が表示されます。
4. 画面下方には現在プレビュー枠に表示されている番組・コンテンツに関連した番組・コンテンツの候補を一覧で表示します。任意の番組・コンテンツを選択すると、その番組・コンテンツを再生することができます。



また、一覧をスクロールさせたい場合は、 あるいは  を選択します。

5.  をクリックするか、または [ESC] キーを押すと、元の画面に戻ります。

【メモ】

- プレビュー枠内の再生ボタンでプレビューを開始したり一時停止することができます。[最初から再生する] ボタンを選択すると、最初から全画面で再生します。
続きから再生できる場合は、[前回の続きから再生する] ボタンを選択すると、前回再生を停止した位置から全画面で再生を始めます。
- カテゴリーメニューのサーバー以下から番組・コンテンツの詳細情報を開いた際に表示される関連コンテンツは、デジタルテレビ番組、ビデオ、フォト、ミュージックのカテゴリーから開いた詳細情報の関連コンテンツと一致しない場合があります。

番組・コンテンツのタイトルを編集する

番組・コンテンツのタイトルを編集します。

1. カテゴリーメニューからデジタルテレビ番組、ビデオ、フォト、ミュージックまたはサーバーを選択して、編集対象の番組・コンテンツを選択します。
2. 番組・コンテンツのオプションメニューから [タイトル編集] を選択します。
3. 表示されるダイアログでタイトルを編集して [OK] を選択します。



【メモ】

- サーバーがタイトル編集に対応している必要があります。詳しくはサーバーの仕様をご確認ください。
 - サーバーカテゴリーに表示されるコンテナ（フォルダ）の名称を編集することは出来ません。
 - 編集結果がコンテンツ一覧に反映されるまでに時間を要する場合があります。
 - アップロード可能なコンテンツ（ローカルのコンテンツ）のタイトルを編集することはできません。
-

番組・コンテンツを削除する

番組・コンテンツを削除します。

1. カテゴリーメニューからデジタルテレビ番組、ビデオ、フォト、ミュージックまたはサーバーを選択して、削除対象の番組・コンテンツを選択します。
2. 番組・コンテンツのオプションメニューから [コンテンツ削除] を選択します。
3. 表示されるサブメニューから [一件のみ] または [複数選択] を選択します。
[一件のみ] を選択した場合は、5. に進みます。
4. 番組・コンテンツの一覧から削除する番組・コンテンツを選択して [次へ] を選択します。
5. 確認ダイアログが表示されるので、[OK] を選択します。



Del キーを使って選択コンテンツを削除することもできます。

【メモ】

- サーバーがコンテンツ削除に対応している必要があります。詳しくはサーバーの仕様をご確認ください。
 - サーバーカテゴリに表示されるコンテナ（フォルダ）を削除することは出来ません。
 - 削除した結果がコンテンツ一覧に反映されるまでに時間を要する場合があります。
 - アップロード可能なコンテンツ（ローカルのコンテンツ）のタイトルを削除することはできません。
-

再生リストを使う

任意のコンテンツを集めた再生リストを作成して再生することができます。再生リストを作成できるのは、フォトカテゴリーとミュージックカテゴリーのみです。

再生リストを新規作成する

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リスト一覧] を選択して、[再生リスト一覧] を表示します。
2. 画面右の [新規作成] を選択します。
3. 新規に作成する再生リストの名前を入力して、[OK] を選択します。



[再生リスト一覧] に再生リストが追加されます。

再生リストにコンテンツを追加する（一件のみ）

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リストへ追加] を選択します。
2. 表示されるサブメニューから [一件のみ] を選択して、[再生リスト一覧] を表示します。
3. 追加先の再生リストを選択します。
4. [最後に追加] を選択します。
選択した再生リストの最後にコンテンツが追加されます。

【メモ】

[最後に追加] のかわりに [上書きして追加] を選択すると、既に登録されているコンテンツは再生リストから削除されます。

再生リストにコンテンツを追加する（複数選択）

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リストへ追加] を選択します。
2. 表示されるサブメニューから [複数選択] を選択すると、複数選択モードになります。
3. 追加するコンテンツを選択します。
4. [次へ] を選択して、[再生リスト一覧] を表示します。
5. 追加先の再生リストを選択します。
6. [最後に追加] を選択します。
選択した再生リストの最後にコンテンツが追加されます。

【メモ】

[最後に追加] のかわりに [上書きして追加] を選択すると、既に登録されているコンテンツは再生リストから削除されます。

再生リストを再生する

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リスト一覧] を選択して、 [再生リスト一覧] を表示します。
2. 再生リストを選択して、 [再生] を選択します。
再生が開始されます。

再生リストの名前を変更する

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リスト一覧] を選択して、[再生リスト一覧] を表示します。
2. 再生リストを選択して、[名前の変更] を選択します。
3. 再生リストの名前を入力して、[OK] を選択します。



[再生リスト一覧] が更新されます。

再生リストを編集する

1. フォトまたはミュージックのオプションメニューから [再生リスト一覧] を選択して、[再生リスト一覧] を表示します。
2. 再生リストを選択して、[参照/編集] を選択して、再生リストの編集画面を表示します。
3. 編集対象のコンテンツを選択して、画面右から [上へ]、[下へ] または [削除] を選択します。

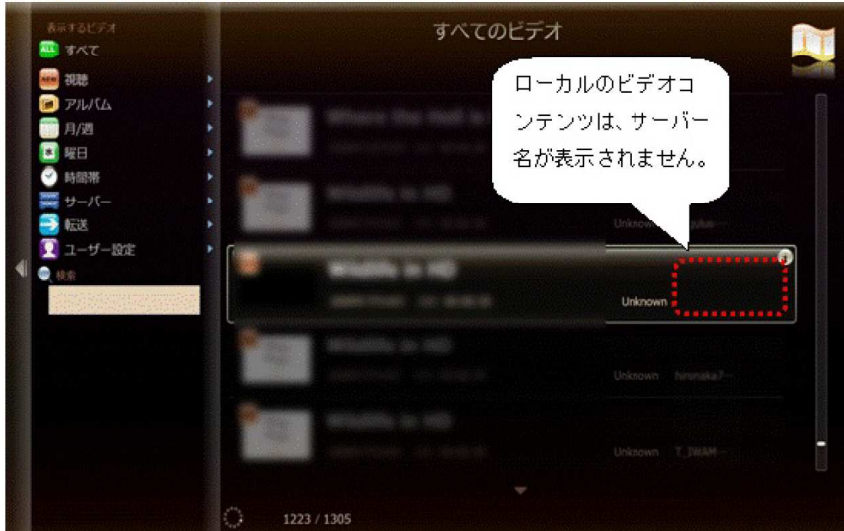


4. [保存] を選択すると再生リストの編集内容が反映されて、[再生リスト一覧] が表示されます。
- 【メモ】
- [上へ] または [下へ] を選択して、再生する順番を入れ替えることができます。
 - [削除] を選択して、再生リストからコンテンツの登録を削除することができます。
 - [全て削除] を選択して、再生リストから全てのコンテンツの登録を削除することができます。

ローカルのコンテンツを再生する

パソコンに保存されているビデオ／フォト／ミュージックのコンテンツを直接再生することができます。
※デジタルテレビ番組を直接再生することはできません。

1. カテゴリーメニューからビデオ、フォトまたはミュージックを選択します。
2. 詳細情報のサーバー項目が（このPC内のファイル）となっているコンテンツが、ローカルのコンテンツになります。※ビデオの場合は、コンテンツ一覧にサーバー名が表示されません。
3. 表示されたローカルコンテンツを選択すると再生することができます。



【メモ】

- 以下のフォルダに保存されているコンテンツが、再生対象のコンテンツになります。このフォルダ以外にあるコンテンツは表示されません。
Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 の場合：
 - ・ C:\Users\Public\Videos
 - ・ C:\Users\Public\Pictures
 - ・ C:\Users\Public\MusicWindows XP の場合：
 - ・ C:\Documents and Settings\All Users\Documents\My Videos
 - ・ C:\Documents and Settings\（ユーザー名）\Documents\My Pictures
 - ・ C:\Documents and Settings\（ユーザー名）\Documents\My Music
- 再生可能なフォーマットは、[対応コンテンツ形式について](#)をご確認ください。
- コンテンツによっては、再生できない場合があります。

コンテンツをアップロードする

パソコンに保存されているビデオ／フォト／ミュージックのコンテンツをサーバーにアップロードすることができます。

※デジタルテレビ番組をアップロードすることはできません。

※サーバーカテゴリーのコンテンツをアップロードすることはできません。

1. カテゴリーメニューからビデオ、フォトまたはミュージックを選択します。
2. コンテンツのオプションメニューから [アップロード] を選択します。
3. 表示されるサブメニューから [一件のみ] または [複数選択] を選択します。
[一件のみ] を選択した場合は、5. に進みます。
4. コンテンツの一覧からアップロードするコンテンツを選択して [次へ] を選択します。
5. [アップロード可能なメディアサーバー一覧] 画面が表示されるので、サーバーを選択して [アップロード] を選択します。



6. [コピー] または [ムーブ] を選択します。
アップロードが完了するとメッセージが表示されます。



【メモ】

- アップロードするには、サーバーがアップロードに対応している必要があります。詳しくはサーバーの仕様をご確認ください。
- 以下のフォルダに保存されているコンテンツが、アップロード対象のコンテンツになります。
Windows Vista / Windows 7 / Windows 8の場合：
 - C:\Users\Public\Videos
 - C:\Users\Public\Pictures
 - C:\Users\Public\MusicWindows XPの場合：
 - C:\Documents and Settings\All Users\Documents\My Videos
 - C:\Documents and Settings\ (ユーザー名) \Documents\My Pictures
 - C:\Documents and Settings\ (ユーザー名) \Documents\My Music
- アップロード可能なコンテンツをコンテンツ一覧に表示するには、絞り込みメニューの [転送] から [アップロード可能] を選択します。※絞り込んだ場合でも、コンテンツによってはアップロードできない場合があります。
- アップロードとダウンロードを同時に実行することはできません。
- アップロード実行中に、アップロードのサブメニューから以下の操作ができます。
 - アップロード状況の確認
 - アップロードの中止
- アップロード実行中に、アップロード中アイコン  からアップロード状況の確認ができます。

コンテンツをダウンロードする

ビデオ／フォト／ミュージックのコンテンツをパソコンにダウンロードすることができます。
※デジタルテレビ番組をダウンロードすることはできません。


1. カテゴリーメニューからビデオ、フォト、ミュージックまたはサーバーを選択します。
2. コンテンツのオプションメニューから「ダウンロード」を選択します。
3. 表示されるサブメニューから「一件のみ」または「複数選択」を選択します。
「一件のみ」を選択した場合は、5.に進みます。
4. コンテンツの一覧からダウンロードするコンテンツを選択して「次へ」を選択します。



5. 「コピー」または「ムーブ」を選択します。
6. ダウンロードが完了するとメッセージが表示されます。



【メモ】

- ダウンロードしたコンテンツは以下のフォルダに保存されます。
Windows Vista / Windows 7 / Windows 8 の場合：
 - ビデオ：C:\%Users% (ユーザー名) \Videos
 - フォト：C:\%Users% (ユーザー名) \Pictures
 - ミュージック：C:\%Users% (ユーザー名) \MusicWindows XP の場合：
 - ビデオ：C:\%Documents and Settings% (ユーザー名) \My Documents\My Videos
 - フォト：C:\%Documents and Settings% (ユーザー名) \My Documents\My Pictures
 - ミュージック：C:\%Documents and Settings% (ユーザー名) \My Documents\My Music
- ダウンロード可能なコンテンツをコンテンツ一覧に表示するには、絞り込みメニューの「転送」から「ダウンロード可能」を選択します。※絞り込んでも、コンテンツによってはダウンロードできない場合があります。
- コンテンツを公開しているサーバーによっては、ダウンロード時にムーブできない場合があります。
- ビデオ、フォト、ミュージックまたはサーバーのカテゴリーでは、オプションメニューの「ダウンロード先を開く」を選択して、ダウンロードフォルダを開くことができます。
- アップロードとダウンロードを同時に実行することはできません。
- ダウンロード実行中に、ダウンロードのサブメニューから以下の操作ができます。
 - ダウンロード状況の確認
 - ダウンロードの中止
- ダウンロード実行中に、ダウンロード中アイコン  からダウンロード状況の確認ができます。

出力先を変更して再生する


番組・コンテンツの出力先を変更して再生することができます。

1. 番組・コンテンツのオプションメニューから「出力先を変更して再生」を選択します。
2. 出力先の一覧から出力先を選択して「OK」を選択すると次の画面が表示されます。



3. 再生を選択すると、指定した出力先で番組・コンテンツが再生されます。

【メモ】

- 出力先がDiXiM Digital TV plusの場合は、出力先側でプレーヤーとして再生コントロールすることができます。出力先側で再生コントロールした場合、出力元のDiXiM Digital TV plusは、番組・コンテンツ一覧画面へ遷移します。また、出力先側で再生コントロール中は、再生受付は無効になります。
- 出力先での再生を停止するには、上記画面の再生コントローラーで停止する、または出力先がDiXiM Digital TV plusの場合は、出力先側で停止、または  ボタンを選択して、出力先側の再生を停止することもできます。
- 出力先を変更して再生した場合、シャッフル、リピート機能は使用できません。
- フォトとミュージックはリピート再生となります。
- 出力機器の電源が入っていない場合でも、ホームネットワーク経由で起動を行うことができます。この機能を使用できるのは、Wake On LANに対応した機器のみとなります。お使いの出力機器がWake On LANに対応しているかどうかは、出力機器のマニュアルなどをご確認ください。
- DiXiM Digital TV plus と他社製品との組み合わせによっては、出力先を変更して再生できない場合があります。
- 「出力先を変更して再生」の概要は、<http://www.digion.com/pro/dxtvplus/usecase.htm>の「3. リモートコントロール再生」を参照してください。

一覧の表示形式を変更する

オプションメニューで、一覧の表示形式を変更することができます。

リスト	番組・コンテンツの一覧をリスト形式で表示します。
カレンダー／アルバム	番組・コンテンツの一覧をカレンダー形式で表示します。 ミュージックの場合は、カレンダー形式の表示のかわりにアルバム一覧を表示します。

【メモ】

アルバム一覧から再生を開始すると、アルバムをトラック番号順に再生します。

一覧の表示形式を変更するには

1. [オプション]メニューの[表示タイプ]から表示されるサブメニューで、[リスト]または[カレンダー]（ミュージックの場合は[アルバム]）を選択します。
関連項目：[オプションメニュー](#)



リスト形式



カレンダー形式



アルバム形式

【メモ】

【リスト】、【カレンダー】、【アルバム】は、いずれか一方しか選択できません。

カレンダーを使って番組・コンテンツを見る

番組・コンテンツをカレンダー形式で表示することができます。
カレンダーの種類は以下の通りです。

月表示カレンダー	カレンダーを月毎に表示します。日単位に選択ができ、選択すると、日表示カレンダーに切り替わります。
週表示カレンダー	カレンダーを週毎に表示します。日単位に選択ができ、時間単位に番組が表示されず。選択すると、日表示カレンダーに切り替わります。
日表示カレンダー	カレンダーを日毎に表示します。時間単位に番組が表示されます。

カレンダーの種類を切り替える

1. カレンダーの種類を切り替える場合は、画面上部にある、[日]、[週]、[月]のいずれかを選択します。



2. カレンダーの種類が切り替わります。
月表示カレンダーの場合



任意の日を選択すると、日表示カレンダーに切り替わります。
日の枠内には、その日の番組5つまで表示されます。選択枠は日単位で移動できます。

週表示カレンダーの場合



任意の日を選択すると、日表示カレンダーに切り替わります。
日の列は時刻目盛りが3時間単位に表示され、番組は3時間毎に表示されます。
選択枠は日単位で移動できます。

日表示カレンダーの場合



番組を選択すると、該当する番組・コンテンツを再生します。時刻目盛りは3時間単位に表示され、番組は3時間毎に表示されます。
選択枠は番組単位で移動できます。

【メモ】

月表示カレンダー、週表示カレンダーで任意の日を選択すると、かならず日表示カレンダーに切り替わります。

一覧をソートする

番組・コンテンツが [リスト] 表示または [アルバム] 表示の場合や、サーバー一覧以下のリストでは、一覧を並べ替えることができます。

1. 番組・コンテンツまたはサーバー一覧以下のオプションメニューから [ソート] を選択して、表示されるサブメニューから並べ替えの基準を選択します。
番組・コンテンツの一覧が並べ替え基準に従って更新されます。

設定可能なソートキー

- デジタルテレビ番組、ビデオ：日時昇順／降順、タイトル昇順／降順
- ミュージック：タイトル昇順／降順
- フォト：日時昇順／降順
- サーバー：タイトル昇順／降順、日時昇順／降順、トラック昇順／降順



再生履歴を表示する

最近再生した番組・コンテンツや、よく再生する番組・コンテンツをカテゴリーごとに各々最大20個まで自動的に記憶して表示・再生することができます。


1. 番組・コンテンツのオプションメニューから「履歴」を選択して、表示されるサブメニューから「最近再生した（番組・コンテンツ）」または「よく再生する（番組・コンテンツ）」を選択します。
「最近再生した（番組・コンテンツ）」または「よく再生する（番組・コンテンツ）」が表示されます。

早送りする

デジタルテレビ番組、ビデオまたはミュージックを再生中に早送りすることができます。

1. デジタルテレビ番組、ビデオまたはミュージックを再生中に、 [早送り] ボタンをクリックすると、早送り再生を行います。
2. 早送り中に再度  [早送り] ボタンをクリックすると、早送りの速度が変化します。

デジタルテレビ番組、ビデオの場合： [2倍速] → [4倍速] → [20倍速] → [100倍速] と早送り速度が変わります。
ミュージックの場合： [2倍速] → [4倍速] → [8倍速] と早送り速度が変わります。




3. 早送り中に  [再生/一時停止] ボタンをクリックするか、または [Space] キーを押すと通常の再生に戻ります。

【メモ】

早送り中に音声は出ません。

早戻しする

デジタルテレビ番組、ビデオを再生中に早戻しすることができます。



1. デジタルテレビ番組、ビデオを再生中に、 [早戻し] ボタンをクリックすると、早戻し再生を行います。
2. 早戻し中に再度  [早戻し] ボタンをクリックすると、早戻しの速度が変化します。
デジタルテレビ番組、ビデオの場合： [2倍速] → [4倍速] → [20倍速] → [100倍速] と早戻し速度が変わります。
3. 早戻し中に  [再生] ボタンをクリックするか、または [Space] キーを押すと通常の再生に戻ります。

【メモ】

早戻し中に音声は出ません。またミュージックでは早戻しできません。

スキップする

再生中のデジタルテレビ番組またはビデオを前後にスキップすることができます。

1.  [5秒前スキップ] ボタンをクリックすると、デジタルテレビ番組またはビデオの再生位置を5秒間前にスキップします。再生の経過時間が30秒未満の時は、再生位置をコンテンツの先頭にスキップします。
2.  [30秒スキップ] ボタンをクリックすると、デジタルテレビ番組またはビデオの再生位置を30秒先にスキップします。再生の残り時間が30秒未満の時はスキップできません。



【メモ】

ミュージックまたはフォトの場合は、次または前のコンテンツへジャンプします。

再生速度を調整する

デジタルテレビ番組を再生中に、再生速度を調整することができます。

※デジタルテレビ番組以外のカテゴリで再生速度を調整することはできません。

1. 再生中に  [再生速度+] ボタンをクリックすると、再生速度が1ステップ速くなります。
2. 再生中に  [再生速度-] ボタンをクリックすると、再生速度が1ステップ遅くなります。

フォトに関する操作

フォトを回転する

フォトを左右90° 回転して表示することができます。

1. フォトを一枚表示中にオプションメニューを表示します。



2. オプションメニューの「回転」を選択して表示されるサブメニューから、「右90°」または「左90°」を選択します。
3. フォトが回転されて表示されます。

【メモ】

フォトを回転した場合、フォトのファイル自体には変更は加えられません。

回転情報がDIXM Digital TV plus側に保存され、次回以降のフォトライブラリー一覧表示時に回転情報が反映されます。

はじめのフォトからスライドショーを開始する

フォトを自動的に次々と連続表示する機能が「スライドショー」です。
スライドショーでは、表示されているフォトを順番に再生します。

1. フォトからオプションメニューの「はじめからスライドショー」を選択します。
リストの最初のフォトからスライドショーが開始されます。

スライドショーのBGMを設定する

登録したミュージックの再生リストをスライドショーのBGMとして設定することができます。

1. フォト一覧を表示して、オプションメニューの [BGM] を選択します。
2. サブメニューの [再生リスト一覧] を選択します。
3. [再生リスト一覧] から再生リストを選択して、 [BGMに設定] を選択します。

【メモ】

ミュージックでBGMを登録していないと、BGM再生の設定に関わらずBGMは再生されません。

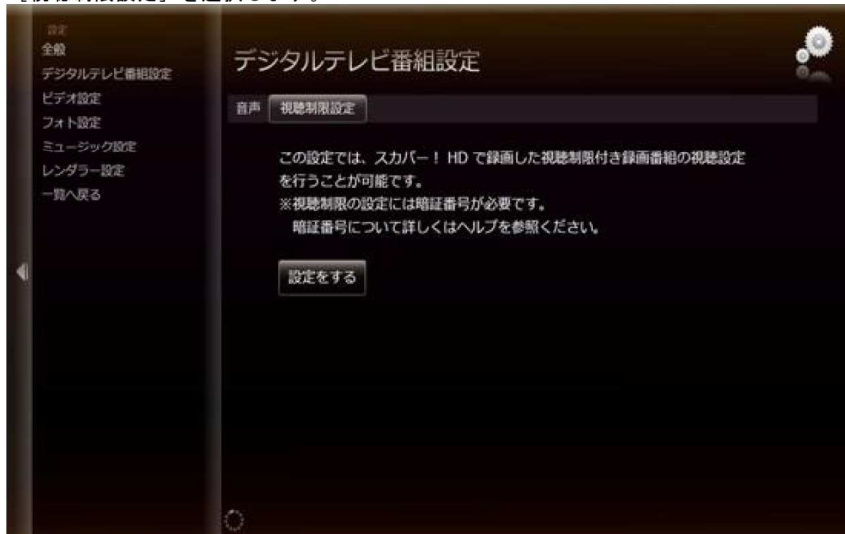
視聴制限の設定

スカパー！HDで録画した視聴制限付き録画番組の視聴設定を行うことができます。

※初期状態では、視聴制限付き録画番組は番組一覧に表示されないため視聴することは出来ません。設定方法は、[デジタルテレビ番組の設定](#)を参照してください。

視聴制限を解除する

1. カテゴリメニューで、[設定]を選択します。
2. 設定メニューで、[デジタルテレビ番組設定]を選択します。
3. [視聴制限設定]を選択します。



4. [設定をする]を選択します。
5. 暗証番号を入力して[OK]ボタンを選択します。暗証番号は、初期設定で「0000」（ゼロ4つ）に設定されています。
6. [視聴年齢制限付き録画番組をデジタル録画番組デジタルテレビ番組の一覧に表示する]にチェックを入れます。



次回起動時以降に、視聴年齢制限付き録画番組を表示しないように設定するには、[次回起動時以降も有効にする]のチェックを外します。

7. 視聴制限付きスカパー！HD録画番組は、図のように鍵アイコン付きで一覧に表示されます。



【メモ】

再び視聴制限付き録画番組を非表示にするには、設定メニューで[視聴年齢制限付き録画

番組をデジタル録画番組デジタルテレビ番組の一覧に表示する]のチェックを外します。

様々な設定を行う

設定画面

設定画面での設定項目を説明します。

設定画面を表示する

カテゴリーメニューから設定画面を表示することができます。

1. カテゴリーメニューを表示します。
2. 「設定」を選択すると、設定画面が表示されます。
マウス操作：「設定」をクリック
キーボード操作：[↑] / [↓] キーで「設定」に移動して、[Enter] キーを押す

リモコン操作：▲▼ ボタンで「設定」に移動して、決定 ボタンを押す



全般	ソフトウェア全般の設定を行います。
デジタルテレビ番組設定	デジタルテレビ番組の設定を行います。
ビデオ設定	ビデオの設定を行います。
フォト設定	フォトの設定を行います。
ミュージック設定	ミュージックの設定を行います。
レンダラー設定	お使いのパソコンを「出力先を変更して再生する」機能の出力先として使用する際の設定を行います。

3. 設定メニューを選択します。
マウス操作：項目をクリック
キーボード操作：[↑] / [↓] キーで項目に移動して、[Enter] キーを押す

リモコン操作：▲▼ ボタンで項目に移動して、決定 ボタンを押す



4. 設定項目を表示して設定します。
マウス操作：タブにマウス移動して設定項目をクリック。
キーボード操作：[←] / [→] キーでタブに移動して、[↑] / [↓] / [←] / [→] キーで設定項目を選択。[Enter] キーで決定。

リモコン操作：◀▶ ボタンでタブに移動して、▲▼▶◀ ボタンで設定項目を選択。決定 ボタンで決定。

カテゴリーメニューに戻るには、次の操作を行います。

-
- マウス操作：設定メニュー左隣のバーをクリックする。
 - キーボード操作：設定メニューから[←]キーを押す。
 - リモコン操作：設定メニューから[←]ボタンを押す。

【メモ】

各カテゴリーのオプションメニューから設定画面を表示することもできます。

全般

ソフトウェア全般の設定を行います。

【キーワード検索】

キーワード検索	絞り込みメニューの [検索] で複合検索する場合に、すべて一致で検索するか、またはいずれか一致で検索するかを選択します。 設定値：すべて一致（初期値）／いずれか一致
---------	---

【視覚効果】

画面のアニメーション効果の有効／無効を選択します。

設定値：視覚効果あり（初期値）／視覚効果なし

【視覚効果なし】に設定することで、本アプリケーションの動作を改善できる場合があります。

【その他】

キャッシュをクリアする	DIXM Digital TV plus は、以下の項目をキャッシュして利用しています。 <ul style="list-style-type: none">● フォトサムネイル。ファイルとして保存し、一度表示したサムネイルは次からは高速に表示されます。● フォトの回転情報。回転設定したフォトを次回に開くと回転した状態で表示されます。● ビデオコンテンツのレジューム情報。ビデオの各コンテンツの再生を停止したときに、その位置を記憶しておき、次回にその続きから再生することができます。● サーバー一覧に表示されるサーバー。 古くなったキャッシュファイルを消してディスクの空き容量を増やしたい場合や、表示するサムネイルに異常が生じた場合、ビデオコンテンツの再生位置を破棄したい場合、サーバー一覧を更新したい場合は、【キャッシュをクリアする】にチェックマークを付けます。 設定値：オン／オフ（初期値） ※DIXM Digital TV plus の次回起動時に有効になります。
サムネイルを取得する	DIXM Digital TV plus は、一度取得したフォトやビデオコンテンツのサムネイルフォトをキャッシュとしてファイルに保存して再利用しますが、チェックマークを外すことにより、サムネイルフォトを取得する処理が省かれ、フォトやビデオコンテンツの一覧の操作がより軽快になります。またサムネイルフォトをファイルに保存しない分、ディスク領域を消費しません。 設定値：オン（初期値）／オフ

【メモ】

【キャッシュをクリアする】にチェックマークを付けた場合でも、次回起動時はチェックマークは外れています。

デジタルテレビ番組の設定

デジタルテレビ番組の設定を行います。

【音声】

音声	デジタルテレビ番組の音声を選択します。 設定値：ステレオ（初期値）／主音声(左)／副音声(右) ステレオ：ステレオ再生をします。 主音声(左)：主音声のみを再生します。 副音声(右)：副音声のみを再生します。
----	--

【視聴制限設定】

設定をする	スカパー！HDで録画した視聴制限付き録画番組の視聴設定を行います。 暗証番号入力ダイアログが表示されるので、暗証番号を入力します。
-------	--

【メモ】

インストール時は、暗証番号は"0000"に設定されています。

変更した暗証番号がわからなくなった場合は、本アプリケーションを再インストールしてください。この時、暗証番号は再度"0000"に設定されます。

(暗証番号入力後に表示される画面)

視聴年齢制限付き録画番組をデジタルテレビ番組の一覧に表示する	視聴制限付き録画番組を視聴する場合は、チェックマークを付けます。 設定値：オン/オフ（初期値）
次回起動時以降も有効にする	この項目は、[視聴年齢制限付き録画番組をデジタルテレビ番組の一覧に表示する]にチェックマークを付けた時のみ表示されます。 チェックマークを外すと、次回起動時以降は、視聴年齢制限付き録画番組は表示されません。
暗証番号変更	暗証番号を変更します。 新しい暗証番号を入力するダイアログが表示されます。

関連項目：[視聴制限を解除する](#)

ビデオ設定

ビデオの設定を行います。

[画面表示]

画面表示	ビデオの画面表示を選択します。 設定値：スクイーズ（初期値）／ズーム／レターボックス スクイーズ：スクイーズ表示します。 ズーム：ズーム表示します。 レターボックス：レターボックス表示します。
------	--

[音声]

音声	ビデオの音声を選択します。 設定値：ステレオ（初期値）／主音声(左)／副音声(右) ステレオ：ステレオ再生をします。 主音声(左)：主音声のみを再生します。 副音声(右)：副音声のみを再生します。
----	--

フォト設定

フォトの設定を行います。

[再生設定]

繰り返し	スライドショーの繰り返し再生の方法を選択します。 設定値：オン／オフ（初期値） オン：繰り返し再生します。 オフ：繰り返し再生しません。
シャッフル再生	スライドショーのシャッフル再生を設定します。 設定値：オン／オフ（初期値） オン：シャッフル再生します。 オフ：シャッフル再生しません。
BGM再生	スライドショー中のBGM再生を設定します。 設定値：オン（初期値）／オフ オン：BGM再生します。 オフ：BGM再生しません。

[画面切り替え効果]

画面切り替え効果	スライドショー時の画面の切り替え効果を設定します。 設定値：なし／クロスフェード（初期値） なし：効果なしで表示を切り替えます。 クロスフェード：フェードアウトしながら表示切り替えます。
----------	--

[画面表示時間]

画面表示時間	スライドショー時の1枚のフォトの表示時間を選択します。 設定値：1秒／3秒（初期値）／5秒／10秒／15秒／30秒／60秒
--------	--

ミュージック設定

ミュージックの設定を行います。

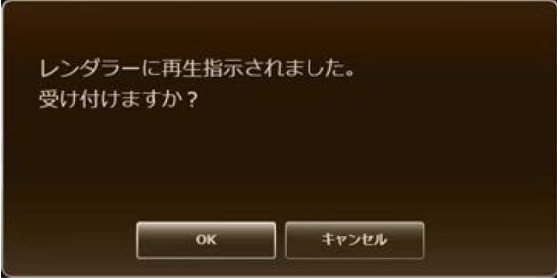
[再生設定]

繰り返し	曲の繰り返し再生の方法を設定します。 設定値：なし（初期値）／あり／すべて なし：繰り返し再生しません。 あり：再生されている曲を繰り返します。 すべて：再生待ちに登録されているすべての曲を繰り返します。
シャッフル再生	再生待ちに登録されている曲のシャッフル再生を設定します。 設定値：オン／オフ（初期値） オン：シャッフル再生します。 オフ：シャッフル再生しません。

レンダラー設定

レンダラーの設定を行います。

【レンダラー設定】

レンダラーの再生受付状態	本アプリケーションがインストールされているPCに出力先を変更して再生する際の設定を行います。 設定値：無効（初期値）／有効 無効の時は「再生指示の受付を有効にする」ボタンを選択して有効に変更できます。有効の時は、「再生指示の受付を無効にする」ボタンを選択して無効に変更できます。
OS起動時、レンダラーの再生指示受付を有効にする	OS起動時に再生指示を受け付ける場合はチェックマークを付けます。 設定値：オン／オフ（初期値）
再生受付の設定	設定値：自動で再生する／都度手動で選ぶ（初期値） 自動で再生する：再生受付を確認せず、自動で再生を開始します。 都度手動で選ぶ：再生を受け付けるか、キャンセルするかを都度選択します。 [都度手動で選ぶ] に設定すると、本アプリケーションがインストールされているPCが出力先に指定される度に、以下のメッセージが表示されます。  [OK] を選択すると、再生可能な状態になります。

バージョン情報を表示する

タイトルバーの左に表示されているアイコンをクリックして表示されるメニューから [DiXM Digital TV plus のバージョン情報] を選択します。

トラブルシューティング: 視聴関係

一覧画面の表示が遅い

サーバーの応答が遅かったり表示するコンテンツが増えると、表示に時間がかかることがあります。

デジタルテレビ番組を選択しても再生されない

以下の原因が考えられます。

- 著作権保護に対応していないディスプレイアダプタで再生しようとした(購入時のHW構成から変更している場合、再生できない場合があります)。
- 著作権保護 (HDCP)に対応していないディスプレイで再生しようとした(「著作権保護 (HDCP)」に対応していないディスプレイでは、デジタルテレビ番組を再生できません)。※「HDCP」(High-bandwidth Digital Content Protection)とは、デジタルコンテンツにおける著作権保護技術の一つです。
- DTCP-IP対応サーバーが、デジタルテレビ番組を配信するためのライセンスを取得していない。パソコンのDTCP-IP対応サーバーでは、ライセンス取得が必要な場合があります。詳しくはDTCP-IP対応サーバーの設定をご確認ください。
- 無線LANでセキュリティ機能を利用していない。無線LAN経由でデジタルテレビ番組の再生を行うには、アクセスポイント側でセキュリティが設定されている必要があります。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご確認ください。
- DTCP-IP対応サーバーが配信できない状態になっている。(お使いのDTCP-IP対応サーバーによっては、配信先のクライアントとして許可されていない、サーバー側で別の操作をしている、同時に配信できる数を越えている、などの理由で配信できない場合があります。)詳しくはDTCP-IP対応サーバーの設定をご確認ください。
※このような状態でも、フォトは再生できる場合があります。

滑らかに再生されない

以下の原因が考えられます。

- このパソコン、もしくはサーバーで他のソフトが起動していて負荷がかかっている。
- 同時に大量のデータ通信が行われている、あるいは、低速のLANカードやネットワークハブを使用していて回線速度が遅くなっている。
- 無線LANの回線速度が遅くなっている。(ノイズが多い、距離が遠い、サーバー/プレーヤー共に無線で接続している、など)
- ACアダプタを使わず、バッテリーで使用している(ノートパソコンの場合)。
- ディスプレイアダプタが省電力設定になっている。
- ハードディスクビデオレコーダーなどでカット編集したデジタルテレビ番組の場合、カット編集位置で画像が乱れる場合があります。
- ビットレートの高いコンテンツや配信するサーバーによっては、倍速再生で音切れが発生する場合があります。

再生が途中で停止する

以下の原因が考えられます。

- ネットワークが切断された。
- 配信中のサーバーの電源が切れた。
- ディスプレイの解像度や色調を変更した。
- 出力先のディスプレイを切り換えた。
(デュアルモニターの環境で、ディスプレイ間でのウィンドウの移動はできません。)
- ユーザーアカウント制御が有効な状態で、管理者権限を必要とする操作を行った。
- サーバー側でコンテンツが編集された、または削除された。
- 再生中にWindows Aeroの設定を変更した、またはWindows Aero 画面の配色と互換性のないアプリケーションを実行した。
- DTCP-IP対応サーバーが配信できない状態になった。(お使いのDTCP-IP対応サーバーによっては、サーバー側で別の操作をはじめると配信が停止する場合があります。)

ビデオの再生で早送り、早戻しボタンがグレーアウトされており早送り、早戻しができない

- 以下の原因が考えられます。
- サーバーやコンテンツによっては、早送り、早戻しができないため、ボタンがグレーアウトされる場合があります。

ミュージックの再生でコントローラーが表示されない

以下の原因が考えられます。

- 再生コントローラーが表示されなくなる場合があります。このような現象になった場合、ミュージックの一覧画面に戻っていただき、再度再生を行ってください。

音量調整を行っても音が出ない

以下の原因が考えられます。

- システムの音量設定のスピーカーがミュートになっている場合、音量調整を行っても音がでません。スピーカーのミュートを解除してください。

トラブルシューティング: ライセンスの取得関係

ライセンスの取得ができない
インターネットに接続できる状態にしてから、再度ライセンスの取得を行ってください。

トラブルシューティング: ネットワーク関係

一覧に「表示する画像はありません」などのメッセージが表示される
以下の原因が考えられます。

- サーバーがホームネットワークに接続されていない。
- サーバーの電源が入っていない。
- サーバーに選択したカテゴリーのコンテンツが、ご使用のパソコンに対して公開されていない。
- サーバーに選択したカテゴリーのコンテンツが1つもない。
- ファイアウォールソフト等の設定で、サーバーからの通信が遮断されている。

【メモ】

サーバー機能搭載のハードディスクレコーダーなどでは、ネットワーク接続が無効になっていたり、有効になっていても接続設定が必要な場合があります。

サーバーの接続設定を行うには、ご利用のパソコンの物理アドレス（MACアドレス）を設定してください。ご利用のパソコンの物理アドレス（MACアドレス）を確認する方法は、パソコンの取扱説明書、またはOSのヘルプ等でご確認ください。

トラブルシューティング: リモコン関係

リモコンのボタンを押しても反応しない
以下の原因が考えられます。

- リモコンのコネクト設定をしていない。
- リモコンの電源がオフになっている。
- リモコンの電池がなくなった。

ユーザーサポートについて

本製品のユーザーサポートについては、以下で承ります。

ロジックテクニカルサポート 連絡先(ナビダイヤル)

TEL:0570-022-022

FAX:0570-033-034

受付時間:10:00~19:00 月曜日 ~ 土曜日 (祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

※携帯電話(FAX、PHS(TEL、FAX共)、IP電話(TEL、FAX共)はご利用になれません。

エラーメッセージ一覧

以下に、主なエラーメッセージを記載します。

備考) エラーコード列中のnは英数字が表示される部分です。メッセージ列中の(XXXXXXX)はエラーコードが表示される部分です。(コンテンツ名)は対象のコンテンツ名が表示されます。



エラーコードはメッセージのタイトルバーに表示されます。

エラーコード	メッセージ	確認項目
800407nn c0261nnn c0262nnn	[再生 (XXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。再生環境が著作権保護に対応していません。 お使いのパソコンの再生環境を確認してください。	以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● ご使用中のディスプレイおよびグラフィックスボードがHDCPIに対応しているか確認してください。 ● パソコンとディスプレイがHDMIまたはDVI-Dで接続されているか確認してください。※アナログRGB接続には対応していません。 ● マルチディスプレイ環境でご使用の場合は、本アプリケーションがプライマリのディスプレイに表示されているか確認してください。 ※1台のパソコンに複数のディスプレイをお使いの場合は、プライマリのディスプレイ以外ではデジタルテレビ番組の再生はできません。 ※2つの画面に同じ内容を表示する「ミラーモード」ではプライマリディスプレイであっても再生できません。 ※また、デジタルテレビ番組の再生中にプライマリのディスプレイを切り換えた場合は、再生は停止します。 ● Windows 7 またはWindows Vista をご使用の場合は、Windows Aeroがオンになっていることを確認してください。設定方法は、Windowsのヘルプを参照してください。 ● グラフィックスボードが最新のドライバーであるかを確認してください。最新のドライバーでない場合は、最新のドライバーをお使いください。最新のドライバーの入手方法は、グラフィックスボードの販売元にお問合せください。 ● DirectShow のバージョンが9.0c以上であるか確認してください。
80070424 80070002	[再生 (XXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。アプリケーションの動作環境に問題がある可能性があります。	以下の項目を試みてください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 他のアプリケーションをすべて終了して、再度、再生してください。 ● 本アプリケーションを再インストールしてください。
c00d2767	[再生 (XXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。他のアプリケーションと競合している可能性があります。他に使用中のアプリケーションを終了してください。	
80047000 – 800471f3	[再生 (XXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。お使いのパソコンのセキュリティ設定やネットワーク環境、サーバー機器の状態を確認してください。	サーバーからエラーが通知されました。 <ul style="list-style-type: none"> ● コンテンツにアクセスすることができませんでした。サーバーもしくはコンテンツの状態を確認してください。 ● 改善しない場合は、サーバーの再起動を試みてください。
800471f7 80047193 80048206	[再生 (XXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。サーバー機器で配信が許可されていないか、サーバー機器が配信できない状態にある可能性があります。サーバー機器の状態を確認してください。	以下の理由で、サーバーが配信できない状態の可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> ● 既に他の DMP (デジタルメディアプレーヤー)へ配信中である。(同時配信規制がかかっている) ● サーバーが明示的に配信を拒否している。 ● サーバーが録画中である。 ● EPG の取得中である。 ● サーバーの設定画面で操作中である。

80047nnn	[再生 (XXXXXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。 コンテンツが変更または削除されたか、サーバー機器に問題がある可能性があります。 サーバー機器の状態を確認してください。	サーバーからエラーが通知されました。 ● サーバーで障害が発生している可能性があります。サーバーの状態を確認してください。 ● 改善しない場合は、サーバーの再起動を試みてください。
80048nnn	[再生 (XXXXXXXXXX)] (コンテンツ名)を再生できません。 お使いのパソコンのセキュリティ設定やネットワーク環境、サーバー機器の状態を確認してください。	以下の項目を確認してください。 ● 通信エラーの可能性があります。 ・お使いのルーターやネットワークハブに問題が無いことを確認してください。 ・LANケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 ・ファイアウォールの設定を確認してください。 ・本アプリケーションが、例外登録されているかを確認してください。 アンチウイルスソフトをお使いの場合は、アンチウイルスソフトの設定を確認してください。 ・無線LAN使用時は WEP以上の暗号化が必要です。 ● サーバーとの相互接続性に問題がある可能性があります。 接続確認済み機器リスト を確認してください。 ● ご使用中のパソコンのハードウェア構成が変更になった可能性があります。本アプリケーションの再インストールを試みてください。
-	サーバーが見つかりません。	以下の項目を確認してください。 ● 対応していないサーバーの可能性があります。 ・ 接続確認済み機器リスト を確認してください。 ・サーバーを再起動してみてください。 ・サーバーの販売元へ問い合わせください。 ● 通信エラーが発生している。 ファイアウォールの設定を確認してください。 本アプリケーションが、例外登録されているかを確認してください。 アンチウイルスソフトをお使いの場合は、アンチウイルスソフトの設定を確認してください。 ● サーバーの設定を確認してください。
-	表示するデジタルテレビ番組はありません。	配信コンテンツに以下の可能性があります。 ● 公開されているコンテンツが本アプリケーションに対応していない可能性があります。 ● サーバーが配信に対応していないコンテンツの可能性があります。 ● 配信するコンテンツが削除されている可能性があります。 ● ファイアウォールの設定を確認してください。 ・本アプリケーションが、例外登録されているかを確認してください。 アンチウイルスソフトをお使いの場合は、アンチウイルスソフトの設定を確認してください。 ● サーバーの設定を確認してください。
-	表示するミュージックはありません。	
-	表示するビデオはありません。	
-	表示するフォトはありません。	

用語集

AVCHD	ハイビジョン映像をビデオカメラで記録するための規格の一つです。
DLNA	ホームネットワーク（LAN）で接続された複数のパソコンやデジタル家電機器で、ミュージックや写真、ビデオなどのマルチメディア・コンテンツを相互利用するための基準の策定のため設立された団体です。マイクロソフトなどさまざまな企業が参加しています。
DRモード	ダイレクトレコーディングの略で、デジタル放送の信号を圧縮せずに、そのままの信号を記録するモードのことです。
DTCP-IP	ホームネットワーク上で、著作権保護技術(DRM)により保護されたコンテンツを伝送するための規格です。
H.264 MPEG-4 AVC	動画圧縮規格の一つです。H.264とMPEG-4 AVCは、どちらも技術的には同一のもので、MPEG-4 AVC/H.264 と併記する場合があります。
MPEG-2 PS	DVDなどに利用されているMPEG-2の伝送・記録形式です。
MPEG-2 TS	デジタル放送やインターネット配信などに利用されているMPEG-2の伝送・記録形式です。
UPnP AV	ホームネットワーク上で、映像・音楽などのコンテンツを検索し、他の機器へ転送し再生するための規格です。




ジャンルアイコン

デジタルテレビ番組一覧では、以下のジャンルアイコンが表示されます。

	アニメ
	ドキュメンタリー
	ドラマ
	教育
	趣味,カルチャー,文化,伝統,芸術,工芸,歌舞伎,古典
	映画,洋画,邦画
	音楽,ミュージック,ロック,ポップス
	ニュース,報道,社会,時事
	その他
	スカパー！HDのラジオ番組
	スポーツ,野球,サッカー,テニス,相撲,格闘技,バスケット,競技
	バラエティ,情報,ワイドショー,クイズ
	福祉

録画画質アイコン





デジタルテレビ番組一覧では、以下の録画画質アイコンが表示されます。

	DRモード（ダイレクト録画）で記録されている録画コンテンツです。
	AVCモードで記録されている録画コンテンツです。
	スカパー！HDで放送されているSD（Standard Definition）の録画コンテンツです。

※コンテンツによっては、録画画質のアイコンが表示されない場合があります。

放送波種別アイコン

デジタルテレビ番組一覧では、以下の放送波種別アイコンが表示されます。

	地上波デジタル放送の録画コンテンツです。
	BSデジタル放送の録画コンテンツです。
	CSデジタル放送の録画コンテンツです。
	スカパー！HD放送の録画コンテンツです。

※コンテンツを配信しているサーバーによっては、放送波種別のアイコンが表示されない場合があります。